

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 鳥根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2022年 4月 26日

「脱炭素先行地域」の選定について

～鳥取県西部地域の脱炭素化を全国のロールモデルに～

山陰合同銀行は、環境省が募集する「脱炭素先行地域」において、鳥取県米子市（市長 伊木 隆司）、境港市（市長 伊達 憲太郎）、ローカルエナジー株式会社（代表取締役 加藤 典裕）と共同提案を行い、このたび脱炭素先行地域に選定されましたのでお知らせします。

今回選定された脱炭素先行地域における各種取組に対し、当行は共同提案各者とともに主体的に関与し、地域脱炭素化・カーボンニュートラルの実現による持続的な社会形成に貢献してまいります。

記

【事業概要】

- (1) 事業名 地域課題解決を目指した非FIT再エネの地産地消と
自治体が連携したCO₂排出管理によるゼロカーボンシティの早期実現
- (2) 脱炭素先行地域の対象
米子市・境港市の公共施設群等
- (3) 主なエネルギー需要家
公共施設 608 施設、その他民間施設 2 施設
- (4) 提案者 鳥取県米子市・境港市・ローカルエナジー(株)・当行（共同提案）
- (5) 計画期間 2022年度（令和4年度）～2030年度（令和12年度）
- (6) 主な取組
 - ・両市内の公共施設等、荒廃農地および米子市水道局施設への太陽光発電導入、既存の再生可能エネルギー施設の再エネ電力供給等による地域脱炭素化の推進
 - ・再生可能エネルギー需給調整を可能とする大規模蓄電池の整備
 - ・電力データの見える化によるデータプラットフォームの構築

以上

【脱炭素先行地域について】

2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門（家庭部門、業務その他）の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロを実現し、地域特性に応じた再生可能エネルギーの導入や省エネルギー化等による温室効果ガスの排出削減を先行的に実現する地域として、全国で100箇所程度が選定される予定（第1回となる今回は26件が選定）。環境省を中心とした国の積極的・集中的な支援のもと、地方自治体や地元企業、地域金融機関が連携して取り組む先行的な各種事業によって、脱炭素化のみならず各地域が抱える地域課題解決も同時に実現することを目指し地方創生にも貢献するもの。

